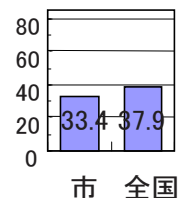


算数 【 関心・意欲・態度 】

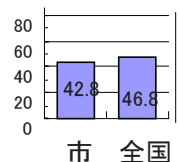
◇回答結果からみた現状

設問	質問内容	市	全国	差
63	算数の勉強は好きですか	33.4	37.9	-4.5
69	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	66.9	63.8	3.1
72	算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。	42.8	46.8	-4.0

グラフ1
設問63



グラフ2
設問72



☆算数「関心・意欲・態度」に関する問題

○ 質問番号69「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」の問いに「あてはまる」と回答した児童が多く見られる。「あてはまらない」との回答も少ない。将来、役に立つという実用志向を備えている点では好ましい結果である。

- 「算数の勉強は好きですか」の問いに対する回答は、全国に比して低くなっている。
- 「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか」の問いに対して「当てはまる」と回答した割合は低くなっている。

◇課題等

課題1 数量や図形の意味、学ぶ楽しさや算数のよさを実感的に理解できるようにする必要がある。

課題2 ノートの活用方法を工夫できるようにする必要がある。

◎ 課題とその背景にある問題点

【課題1】 <<関心・意欲・態度についての課題>>

◇背景にある問題点

▼ 算数の勉強が好きな児童は全国では年々増加傾向にある。本市でも、同様である。算数を学ぶことの楽しさや意義を実感できるようにするためには、目的意識をもって主体的に取り組む活動となるよう日常生活等に即した学習課題の工夫が必要である。

【課題2】 <<ノート活用に関する課題>>

◇背景にある問題点

▼ 「授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか」については、ノートを整理して書くことの有用性について理解させることが大切である。学習では、確かな力をつけるノートの活用方法についての指導に併せて、授業の中で、表現する楽しさ、互いに学び合うよさを実感させることが必要である。


課題1の対応策

指導のねらい

- ・ 学習活動における導入の工夫により学ぶ楽しさや意義を実感させる。

授業例

5年 平均

学 習 活 動	指導上の留意点・評価
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>6個のグレープフルーツからジュースをつくります。それぞれの量を調べたら、下のようになりました。ならずと1個のグレープフルーツから、何mlのジュースができたことになるでしょう。求め方を考えましょう。</p>  <p>(1) 一人一人ジュースの量の見積りをすることで、求め方を考える。 (2) 求め方を発表する。 ア 色水を使って実際に調べる。 イ 色板を使って考える。 ウ 図を使って考える。 エ 計算で求める。 オ その他</p> <p>2 各方法に分かれて調べる。 ・色水コーナー ・色板コーナー ・図コーナー ・計算コーナー</p> <p>3 求めた方法と考え方を整理する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体物を用意し、教師が演示することにより、問題文の問うていることを明確にさせる。 ・ 「ならず」という行為が理解できるよう、水槽に入れた砂をならして見せる。 ・ 問題の意味が十分理解できない子に対して、T2が指導する。 ・ 一人一人の児童に見通しを持たせるために、最初に見積りを行う。 ・ 求め方には、いくつかの方法があることに気付かせる。 ・ 4通りの方法が出なかった場合は、教師側で例示する。 ・ 自分でやってみたい方法で、各コーナーに分かれて調べる。 ・ T1は、主に「色板」、「図」、「計算」による方法を選んだ児童への支援を、T2は、「色水」を用いた方法を選んだ児童への支援を行う。 ・ 1つの方法で求められた児童には、自分の求め方が正しかったかどうか確かめるために、別の方法を試みることを助言する。 <p>(評) 自分の調べたい方法で、進んで求めようとしていたか。 (観察)</p>

課題2の対応策

指導のねらい

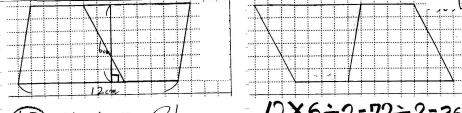
- ・ 事柄や関係を簡潔・明瞭・的確に表現することの有効性を実感させるノート指導の工夫

授業例

5年 図形の面積

＜台形の面積＞

(1) 2倍にして平行四辺形にする方法



$12 \times 6 \div 2 = 36$ $12 \times 6 \div 2 = 72 \div 2 = 36$
 $A: 36$ $A: 36 \text{ cm}^2$

どちらも底辺が12cm、高さが6cmの平行四辺形です。2倍してあるので $12 \times 6 \div 2$ で

訂正

① 分数のたし算をするときは分母はたさないことがわかりました。おけは分母の数を分けていた物をたすのたすのたすというこどもでも、おけからおけに出るおけのたすのときなどは特に注意したいと思えます。

② 残りは何でしょう。

③ $\frac{4}{5} - \frac{3}{5} = \frac{1}{5}$ $A: \frac{1}{5} \text{ l}$

④ $1 - \frac{2}{3} = \frac{3}{3} - \frac{2}{3} = \frac{1}{3}$

⑤ (1) $\frac{4}{5} - \frac{2}{5} = \frac{2}{5}$ (2) $\frac{5}{7} - \frac{1}{7} = \frac{4}{7}$

手下 発丁

⑥ ジュースがそれぞれ入っているバケツと、おけを入れているバケツがあります。合わせて何升でしょう。

⑦ 式 $\frac{3}{5} + \frac{1}{5} = \frac{4}{5}$ $A: \frac{4}{5} \text{ l}$

⑧ $\frac{3}{5} + \frac{2}{5} = \frac{5}{5} = 1$ ⑨ $\frac{3}{5} + \frac{4}{5} = \frac{7}{5} = 1\frac{2}{5}$

⑩ (1) $\frac{1}{4} + \frac{2}{4} = \frac{3}{4}$ (2) $\frac{2}{6} + \frac{2}{6} = \frac{4}{6} = \frac{2}{3}$

(3) $\frac{2}{3} + \frac{1}{3} = \frac{3}{3} = 1$ (4) $\frac{5}{7} + \frac{3}{7} = \frac{8}{7} = 1\frac{1}{7}$

100 No. 3